

この秋は本ぢからUP!

乱読大魔王の「とらの巻」 その1

本を探す・本をみつける・本をたのしむ

●日時：2009年10月4日（日）

午後2時～3時半

●場所：吹田市立中央図書館3階集会室

※申し込み不要（当日直接ご来場ください）

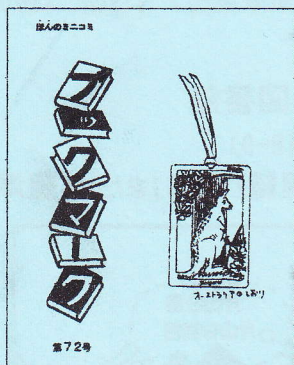
無料

吹田の文庫や
図書館で育った本の虫

講師：冠野 文^{ふみ}さん（雑誌の編集者）



↑この春からは
雑誌『We』の編集が本業



●プロフィール

千里万博の前年、千里ニュータウン生まれ。青山台文庫にはじまり、学校の図書室、市立図書館、大学図書館などをずっと使い、本と図書館に親しんで育つ。27歳まで吹田に住む。

●本ネタいろいろ

- * 雑誌『くらしと教育をつなぐWe』で「乱読大魔王日記」を連載中
- * 月刊誌『ヒューマンライツ』で本の紹介「頭のフタを開けたりしめたり」を連載中
- * ほんのミニコミ「ブックマーク」を編集発行（不定期刊、現在72号）
※49号までのバックナンバーは郷土資料として吹田市立中央図書館に保存
- * ブログ 乱読大魔王の『We』周辺記事 <http://we23randoku.blog77.fc2.com/>

“乱読大魔王”の名のとおり、多方面にわたって、実にさまざまな本を読む冠野さん。その日々の読書のなかから…的確な引き締まった文章で、まじりつけなしの本のエキスを取り出してくれます。「冠野さんの紹介を読むと、その本を読んだ気になる」と言われることも多いそうです。

2つの雑誌で本の紹介を連載し、「このごろ読んだ本を忘れてしまうので」と備忘録でもあるというブログを書き、時々ほんのミニコミ「ブックマーク」を発行し…と、本と人をむすび、人と人をつなぐようになるまでのこと、そして本の探し方、みつけ方、たのしい本の紹介など、話していただきます。

次回予告！……………ちさと図書館にて……………

乱読大魔王の「とらの巻」 その2

2009年12月5日（土）10時半～12時

主催：吹田図書館ともの会 協力：吹田市立中央図書館

問合せ 中央図書館 06-6387-0071 ともの会 suita.tomonokai@gmail.com

乱読ぶりは裏面に！

乱読大魔王が
読んだ本

乱読大魔王が読んだ本 2009春～夏

…田辺聖子『蛇勝手』新潮文庫／田辺聖子『蛇ときめき』新潮文庫／田辺聖子『蛇ざかり』新潮文庫／松崎運之助『母からの贈りもの』教育史料出版会／山田肖子(編著)『アフリカのいまを知ろう』岩波ジュニア新書／田辺聖子『ほどらいの恋 お聖さんの短篇』角川文庫／山岸涼子『天人唐草 自選作品集』文春文庫ビジュアル版／ジャングルようちえん編『ジャングルようちえん』／ジャングルようちえん編『街をこどもたちのジャングルに』／大塚信一『山口昌男の手紙 文化人類学者と編集者の四十年』トランスビュー／はせみつこ、飯野和好『しゃべる詩あそぶ詩きこえる詩』富山房／半藤一利『幕末史』新潮社／半藤一利『昭和史 1926-1945』平凡社ライブラリー／『月刊社会教育 2007 年 7 月号』国土社／江口いとし『人の値うち』明石書店／細川貂々『びっくり妊娠 なんとか出産』小学館／吉野朔実『犬は本よりも電信柱が好き』本の雑誌社／「臓器移植」の性急な立法化に反対する連絡会『いのちのいのちの間で—私たちに—の脳死・臓器移植問題』バオバブ社／この史代『さんさん録 2』双葉社／月崎時次『精神障害者サバイバー物語』中央法規出版／この史代『夕風 桜の国』双葉文庫／この史代『長い道』双葉文庫／『公開研究会記録「セックスワーク論の再検討」』F-GENS Publication Series 34／中村成子『梅しごと 季節のめぐりの中で』文化出版局／中山美鈴、藤清光、坂本守章『にがい』がうまい まるごとあじわうゴーヤの本』農文協／藤清光、中山美鈴『梅ちから びん干し梅干しから梅酢みそまで』農文協／藤原和博『つなげる力』文藝春秋／シルヴァーノ・アゴ스티『だれもが幸せになる 1 日 3 時間しか働かない国』マガジンハウス／この史代『さんさん録 1』双葉社／アトム共同保育所、汐見稔幸『ひとりじゃ子育てできっこない』かもがわ出版／アトム共同保育所(編)『大人が育つ保育園』ひとなる書房／塩見鮮一郎『貧民の帝都』文春新書／角岡伸彦『ホルモン奉行』解放出版社／野中広務、辛淑玉『差別と日本人』角川書店／島田陽子『うち知ってんねん—島田陽子詩集』教育出版／はせみつこ、飯野和好『みえる詩あそぶ詩きこえる詩』富山房／武田秀夫『私塾露国語教室風景もしかしたらちいさなじゅくはユートピア』ウイ書房／角岡伸彦『被差別部落の青春』講談社／牛嶋英俊『私と鉛売りの文化史』玄書房／角岡伸彦『こととん』部落問題』講談社／及川房子『続・学童保育実践の記 障害児と共に歩む』川島書店／亀井伸孝『手話の世界を訪ねよう』岩波ジュニア新書／半藤一利『荷風さんの戦後』ちくま文庫／雨宮処凛『パンギャル ア ゴーゴー』講談社／シャロン・クリーチ『めぐりめぐる月』偕成社／駒崎弘樹『働き方革命 あなたが今日から日本を変える方法』ちくま新書／森田誠吾『明治人ものがたり』岩波新書／シャロン・クリーチ(文)ハリー・プリス(絵)『みんなのすきな学校』講談社／草野たき、梨屋アリユ、深沢美潮、川上亮、中島京子、折原みと『放課後。』ビュアフル文庫／シャロン・クリーチ(文)クリス・ラシュカ(絵)『父さんと釣りについて』文化出版局／シャロン・クリーチ『あの犬が好き』偕成社／吉田秋生『ハナコ月記』ちくま文庫／武田秀夫『子ども万華鏡 CINEMA ESSAY』パロール舎／吉田秋生『PRIVATE OPINION』小学館／吉田秋生『無敵のライセンス』河出書房新社／森絵都『風に舞いあがるビニールシート』文春文庫／吉田秋生『真夏の月』小学館／吉田秋生『蟬時雨のやむ頃』小学館／吉田秋生『ラヴァーズ・キス』小学館文庫／藤田正『竹田の子守歌 名曲に隠された真実』解放出版社／山本太郎『ニッポン画物見遊山』青幻舎／関口祐加(文)三田玲子(絵)『夢を壊さないで! ゆかの THE ダイエット!』バド・ウィメンズ・オフィス／フエーション『ムギと王さま 本の小べや 1』岩波少年文庫／栗原美和子『太郎が恋をする頃までには…』幻冬舎／五十嵐貴久『パパとムスメの7日間』朝日新聞社／五十嵐貴久『パパママムスメの 10 日間』朝日新聞出版／シャロン・クリーチ『ハートビート』偕成社／阿部彩『子どもの貧困 日本の不公平を考える』岩波新書／小沢昭一『私は河原乞食・考』文春文庫／今江祥智『子どもの国からの挨拶』晶文社／稲泉連『ぼくもいさに征くのだけれど 竹内浩三の詩と死』中公文庫／牧瀬菊枝『聞書ひたむきの女たち 無産運動のかげに』朝日選書／小沢昭一『私のための芸能野史』《雑芸者》歴訪ノート』芸術生活社／中島京子『ハブテラン』ポプラ社／八ヶ岳追悼登山実行委員会『ケルンへの想い 竹島徹君追悼文集』白鳳出版社／水島宏明『母さんが死んだ しあわせ幻想の時代に』現代教養文庫／新藤信、林綾野『クレーの食卓』講談社／鈴木水南子、村瀬幸浩、角田由紀子、草野いづみ『買春と売春と性の教育』十月舎／原田正治『弟を殺した彼と、僕。』ポプラ社／小沢昭一『日本の放浪芸 オリジナル版』岩波現代文庫／市川捷護『回想 日本の放浪芸—小沢昭一さんと探索した日々』平凡社新書／波瀬満子、谷川俊太郎『アラマ、あいうえお! ことばをあるく 9000 日』太郎次郎社／田中和雄、谷川俊太郎(共同編集)『詞華集 生きていてほしいんです—戦争と平和』童話屋／遠藤公嗣、河添誠、木下武男、後藤道夫、小谷野毅、今野晴貴、田端博邦、布川日佐史、本田由紀『労働、社会保障政策の転換を—反貧困への提言』岩波ブックレット／松下竜一『ルイズ 父に貰いし名は』講談社／伊東信夫『ひらがなあそびの授業 歌いながら、おどきながら』太郎次郎社／松谷みよ子『アカネちゃんのみだの海』講談社／都築響一『だれも買わない本は、だれか買わなきゃならないんだ』晶文社／松谷みよ子『ちいさいアカネちゃん』講談社／NHK 21 世紀ビジネス塾編集委員会『スロー・ビジネスのすすめ 7 か条 強い組織はじっくりつくれ』NHK 出版／内田樹、平川克美『東京ファイティングキッズ』柏書房／井原万見子『すごい本屋!』朝日新聞出版／鶴見和子、牧瀬菊枝『母たちの戦争体験 ひき裂かれて』麦秋社／平川克美『経済成長という病』講談社現代新書／松下竜一『そっと生きていたい』筑摩書房／内田樹『昭和のエートス』バジリコ／松下竜一『豆腐屋の四季 ある青春の記録』講談社／上坂冬子(文)加古里子(絵)『ユタ日報のおばあちゃん・寺澤国子』瑞雲舎／松谷みよ子『小説 捨てていく話』筑摩書房／鶴見俊輔、上坂冬子『対論 異色昭和史』PHP 新書／松下竜一『本日もピンボーなり』筑摩書房／松浦元男『無試験入社、定年なしで世界レベルの「匠」を育てた』講談社／松下竜一『底ぬけピンボー暮らし』筑摩書房／竹内浩三『愚の旗』成星出版／竹信三恵子『ルポ雇用劣化不況』岩波新書／鶴見俊輔『読んだ本はどこへいったか』潮出版社／松下竜一『ピンボーひまわり』筑摩書房／内田樹『ひとりでは生きられないのも芸のうち』文藝春秋／田辺聖子『おそすぎますか』ポプラ文庫／松下竜一『憶ひ続けむ 戦地に果てし子らよ』筑摩書房／及川房子『学童保育実践の記 子どもたちと創った放課後』川島書店／松谷みよ子『自伝 じょうちゃん』朝日新聞社／柴田道子『谷間の底から』岩波少年文庫／紀田順一郎『横浜少年物語 歳月と読書』文藝春秋／松井今朝子『奴の小万と呼ばれた女』講談社／松井今朝子『家、家にあらず』集英社文庫／松井今朝子『吉原手引草』幻冬舎文庫／松井今朝子『今朝子の晩ごはん 嵐の直木賞篇』ポプラ文庫／田辺聖子『お茶が熱くてのめません』ポプラ文庫／梶原公子『自己実現シンドローム』長崎出版／白崎朝子『介護労働を生きる』現代書館／小林信彦『東京少年』新潮社／塩見鮮一郎『異形とされた人々』河出文庫／長田弘『問う力 始まりのコミュニケーション』みすず書房／児玉憲宗『尾道坂道書店事件簿』本の雑誌社／香月日輪、後藤みわこ、ひこ・田中、寮美千子、令丈ヒロ子『Twinkle ひかりもの』ポプラ社／松井今朝子『今朝子の晩ごはん 忙中馬あり篇』ポプラ文庫／松本晶行『手話美しく 伊東雋祐の歌』全日本ろう連盟出版局／松井今朝子『今朝子の晩ごはん』ポプラ文庫／赤染晶子『うつづ・うつら』文藝春秋／生田沙代『まぼろし』新潮社／ウォン・ユスン『北からやってきた女の子』理論社／豊後レイコ『八八歳レイコの軌跡—原子野・図書館・エルダーホステル』ドメス出版／楊逸『時が滲む朝』文藝春秋／小川洋子、河合隼雄『生きるとは、自分の物語をつくること』新潮社／清水真砂子『青春の終わった日』洋泉社／夏石鈴子『逆襲、につぼんの明るい奥さま』マガジンハウス…

会場案内

吹田市立中央図書館

(吹田市出口町 18-9)

最寄駅: 阪急千里線「吹田」または「豊津」

